

ARIBから
のお知らせ

社団法人電波産業会 第23回通常総会の開催のお知らせ

会員の皆様には、別途文書でお知らせしましたが、第23回通常総会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

なお、同通常総会終了後、引き続き懇親会を開催いたしますので、併せてご出席ください。

記

- 1 日時 平成19年2月22日(木) 午後5時から5時30分まで
- 2 場所 ホテルニューオータニ 鳳凰西の間 (タワー宴会場階)
千代田区紀尾井町4-1 (電話 03-3265-1111)
- 3 議題
 - (1) 平成19年度の事業計画及び収支予算について
 - (2) その他
- 4 懇親会 時間 午後5時30分から7時まで
場所 ホテルニューオータニ 鳳凰東の間 (タワー宴会場階)



会場への行き方

- 地下鉄半蔵門線/有楽町線/南北線・永田町駅下車、7番口より徒歩3分
- 地下鉄丸の内線/銀座線・赤坂見附駅下車、D番口より徒歩3分
- 地下鉄有楽町線・麴町駅下車徒歩6分
- 地下鉄丸の内線・南北線/JR中央線/総武線・四ツ谷駅下車徒歩8分

第129回技術委員会（放送分野）が開催される

第129回技術委員会が開催されましたので、その概要をお知らせいたします。

1 日時 平成19年1月24日(水) 午後2時から3時50分まで

2 場所 当会第3会議室

3 議事概要

- (1) 素材伝送開発部会委員長から素材伝送開発部会の活動について報告がありました。
- (2) 事務局から、素材伝送開発部会の設置要綱改定について改定提案があり、異議なく承認されました。
- (3) 事務局から、日本知的財産仲裁センターとの協力について報告がありました。
- (4) 事務局から、地上デジタルテレビ放送に関する訪亜団の活動について報告がありました。
- (5) 事務局から、アナログ周波数変更対策業務について、進捗状況の報告がありました。
- (6) 事務局長から、ATSC-ARIB定期会合について紹介がありました。
- (7) 事務局から、第127回技術委員会（放送分野）での検討課題「リップシンク」について報告がありました。
- (8) その他
事務局から最近の当会の活動状況について説明がありました。

「ICT国際競争力懇談会 中間とりまとめ」の公表

[平成19年1月22日総務省報道資料]

総務省では、情報通信分野における国際競争力強化について、基本的な戦略の方向性を検討することを目的として、平成18年10月から「ICT国際競争力懇談会」（座長：齋藤 忠夫 東京大学名誉教授）を開催してきましたが、このたび、同懇談会において中間とりまとめが行われましたので公表します。

1 背景等

「e-Japan戦略」等の推進により、我が国は世界で最も安くて速いブロードバンド環境を達成しています。また、他国と比較して携帯電話の高度化・多様化も大きく進展しています。その一方、グローバル市場での

ネットワーク関連機器などの我が国のシェアは必ずしも高いとは言えず、また、本分野での海外での事業展開、標準化・知的財産権の獲得、人材育成等も今後の大きな課題になっています。

我が国において、他国に先駆けて次世代ネットワークや放送のデジタル化への取組が進む状況の中で、その早期構築や積極的な国際展開等を通じたイノベーションの創出により、我が国の競争力の向上を図ることが重要です。

そこで、情報通信分野における国際競争力強化について、基本的な戦略の方向性を検討することを目的として、「ICT国際競争力懇談会」を開催してきました。

このたび、その検討の結果として、中間とりまとめが行われましたので公表します。

2 今後の予定

本年4月を目途に、最終とりまとめを行う予定です。

本件の詳細は総務省報道資料

(http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/070122_3.html) を参照願います。

MVNOに係る電気通信事業法及び電波法の適用関係に関する
ガイドライン」の改正案に対する意見募集の結果公表
[平成19年1月19日総務省報道資料]

総務省は、「MVNOに係る電気通信事業法及び電波法の適用関係に関するガイドライン」（以下「MVNO事業化ガイドライン」といいます。）の改正案を作成し、平成18年12月13日から平成19年1月18日までの間、本改正案について意見を募集しました。

その結果、14件の意見が提出されましたので、公表します。

1 経緯

総務省は、MVNO（Mobile Virtual Network Operator）に関して、「MVNO事業化ガイドライン」の改正案を作成し、平成18年12月13日から平成19年1月18日までの間、本改正案について意見を募集しました。その結果、14件の意見が提出されました。

意見提出者は、下記の表のとおりです。（なお、寄せられた意見については、準備が整い次第、総務省ホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道発表」欄及び電子政府の総合窓口[e-Gov]（<http://www.e-gov.go.jp>）の「パブリックコメント」欄）に掲載するとともに、連絡先窓口において配布します。）。

2 今後の予定

皆様から寄せられた意見を踏まえ、「MVNO事業化ガイドライン」の改

正を速やかに行う予定です。

なお、詳細は総務省報道資料

(http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/070119_6.html) を参照願います。

意見提出者の一覧 (計14件)

受付 順	意見提出日	意見提出者
1	平成18年12月18日	個人
2	平成19年1月18日	アイピーモバイル株式会社
3	平成19年1月18日	株式会社アッカ・ネットワークス
4	平成19年1月18日	社団法人 テレコムサービス協会 MVNO協議会
5	平成19年1月18日	ソフトバンクモバイル株式会社
6	平成19年1月18日	株式会社インフォニックス
7	平成19年1月18日	株式会社ウィルコム
8	平成19年1月18日	日商エレクトロニクス株式会社
9	平成19年1月18日	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
10	平成19年1月18日	個人
11	平成19年1月18日	株式会社ビック東海
12	平成19年1月18日	イー・アクセス株式会社 イー・モバイル株式会社
13	平成19年1月18日	日本電信電話株式会社
14	平成19年1月18日	KDDI株式会社

BT、FMCサービス（BT Fusion）向けWi-Fi端末発売

英国のBT（British Telecom）は1月7日、同社のBT Fusion（固定・移動融合サービス）向けWiFi携帯端末の初めての街頭販売を三月に開始すると発表しました。

今回発売する端末は、Nokia 6136, Motorola A910 およびSamsung P200で、全英で400以上の店舗を持つ端末小売業者Phones4uを通じて販売されます。

この端末により加入者は、BT が英国とアイルランドで展開中のOpenzoneホットスポット（1月10日現在英国内で1万箇所以上）のみならずロンドンのWestminster特別区などの自治体と運営するWireless Cityネットワーク（本年3月までに12地区を予定）を介して1分間分の携帯料金で4分間の通話ができ、さらにウェブ閲覧、電子メール等のインターネットアクセスは無制限となります。

BT Fusionの固定・移動融合サービスにより加入者は、自宅、職場、出張先、ショッピングセンターなど居場所に関わらず、料金の心配せずに同じサービスを使うことができる事となります。

今回発売が発表された端末はいずれもBT Fusionとは独立に開発された既存の機種であり、現時点では端末技術的に新味があるとは必ずしも言えませんが、この発表はBTのビジネス戦略が目に見える形で実現されつつあることを示しており、今後の動向が注目されます。また街頭監視カメラや騒音計測などのパイロットプロジェクトで自治体が主導してきたWireless Cityとの連携が組み込まれている点も興味がもたれます。

詳細は下記URLを参照願います。

- BTの報道資料：World-first BT Fusion embraces next-generation Wi-Fi (2007/1/7)
<http://www.groupbt.com/News/Articles/ShowArticle.cfm?ArticleID=c9ac8b0a-2e45-47a2-82fb-907b86c86e8a>
- City of Westminster報道資料：Westminster announces Wireless City (2006/11/28)
<http://www.westminster.gov.uk/councilgovernmentanddemocracy/councils/pressoffice/news/pr-3493.cfm>

編集後記

世界的暖冬傾向と、アル・ゴア氏の著書（と映画）“An Inconvenient Truth”の影響もあってか、CO2削減のためエタノールをガソリンの代替燃料として推進する動きが盛んです。

基本的には正しい方向だと私も思うのですが、今一つ差引勘定が腑に落ちません。例えば主流原料は今のところコーンですが、エタノール1ガロンの原料コーン生産に必要な化石燃料はいかほどか、エタノール用の需要と食料・飼料

需要に見合うコーンの作付面積は十分にあるのか、など基本的な疑問に誰もズバリと答えていないと思うからです。熱帯雨林をコーン畑にすれば何とかなるといふ説を聞いたことがあります、皆さんはどう思われますか？

(tss)

[ページの先頭に戻る](#) ▲